

8. 地方からの便り

消防協力者に表彰

島根県 雲南消防本部

雲南消防本部では、平成17年7月20日（水）、6月中発生した2件の建物火災において、消防隊が到着するまでに付近にいた住民が消火栓を使用し初期消火を行なったとして、5名の方に感謝状と記念品を贈呈しました。

初期消火に協力して頂いた5名の方はいずれも消防署への通報をいち早く行ない、迅速に消火活動を行なったもので、いずれの火災も付近に延焼の可能性がある建物があり、これらの延焼を阻止すると共に火災を最小限に食い止め、消防隊到着時にはほぼ鎮圧状態にあったものです。

また、この内1件の火災で、地元の婦人防火クラブ員の協力もあり、通報・初期消火及び被災者の応急手当を行うなど、連携した活躍が見られました。

今後これらの火災事例を教訓に、管内から火災が発生しないよう一般に広く広報するものです。



[▲ このページの上に戻る](#)

上級救命講習に真剣に取り組むクラブ員

愛知県 岡崎市婦人自主防災クラブ連絡協議会

岡崎市婦人自主防災クラブ連絡協議会は発足以来23年が経過し、この間に協議会の活動も年々活発となり、協議会としての行事はもとより、町内会の催しや各種諸行事に積極的に参加し、クラブの存在を示すとともに、市民に対する防災意識の高揚に努めてまいりました。

その中でも特に救急法の講習においては、発足当時の昭和57年から日本赤十字社の救急法救急員の適任証取得を行い、平成6年からは上級救命講習に切り替え、今年で延べ受講者数は2,909人となり、クラブ員として自己の知識の向上と技術の習得はもとより、あらゆる場所で救命活動が行えるような体制作りをしています。

本年は、新たにAED（自動体外式除細動器）を用いた心肺蘇生法を加え、6月24日から7月24日までに9回実施し、155人のクラブ員が受講しました。



[▲ このページの上に戻る](#)

「陸上自衛隊朝霞駐屯地視察研修」について

埼玉県 鷲宮町婦人防火クラブ連合会

当会では、6月2日(木)、平成17年度事業の一環として、同駐屯地に所在する「自衛隊体育学校、陸上自衛隊輸送学校と広報センター」で研修を行いました。

当日は、会員25名が参加、9時40分同駐屯地に到着、早速体育学校から研修開始、係官から広報展示場で概要説明と施設の見学、特に東京オリンピックの重量挙げやマラソンで活躍された選手等の表彰関係の資料には、一同感心していました。

輸送学校では、国際平和維持活動等について記録・展示されている教育研修センターを見学、係官から懇切丁寧に説明があり、その内容と厳しさから一同、表情を固くしていました。最後に、駐屯地の一角にある広報センターを見学、三次元シアターでのレンジャー関係の映像の迫力と内容に、驚きと感激を示すとともに、装備の着装体験等を通して自衛隊への認識と信頼をより深め、午後2時駐屯地を後にしました。

「自衛隊の役割と各種の活動の一端に触れて、有意義な一日であった。」との感想をもって研修を締めくくりました。



[▲ このページの上に戻る](#)

一日消防士体験入署

奈良県 西和消防組合消防本部

西和消防組合消防本部（消防長 奥 正典）では、平成17年7月6日（水）に、王寺町の片岡の里保育園、黎明保育園、平群町の平群幼稚園、三郷町の南畑幼稚園の4園の幼年消防クラブに所属する園児180名が参加し、訓練礼式、バケツリレー、放水訓練を体験しました。

訓練礼式では、みんなで「敬礼」などを行いました。バケツリレーでは、水に見立てた風船を「よーい、どん」の合図で大きなバケツに運びました。

放水訓練では、黄色とオレンジ色の防火衣に着替えて消防職員の補助を受けて、空き地に向け放水しました。

最後に、「ぼくたち、わたしたちはひあそびはしません。」と大きな声で防火宣言を唱和し、参加者全員に修了証と記念品が手渡されました。



地震怪獣をやっつけろ！

兵庫県 美方広域消防事務組合消防本部

7月7日(木)、浜坂町立大庭保育園で、「幼年消防クラブ防火教室」がクラブ員と保護者を対象に開催されました。

地震怪獣「グラグラドン」から出されるクイズに答え、楽しみながら地震時の正しい対処法を学びました。



戻る

防火防災講習会を開催！

愛知県 豊橋市消防本部（豊橋市幼少年女性防火委員会）

平成17年6月30日、豊橋市内（会場：ライフポートとよはし）において、日本防火協会との共催行事による「豊橋市女性防火クラブ連絡協議会防火防災講習会」を開催しました。会場には市内女性防火クラブ員を主体として、211人が集まり、盛大に講習会を開催することができました。

当日は講師として、神奈川県平塚市より平塚パワーズの皆様を迎え「大切な家族を守るために」と題して、家庭での日頃の心構えや地域での女性防火クラブのあり方、活動方法などについて大変わかりやすく、楽しく講演をしていただき、参加者から好評をいただきました。

後半は、消防法改正による住宅用火災警報器等の設置義務化にともない、各家庭でも設置が必要なることをパワーポイントによる説明や、実際の警報器を使用し警報音を鳴らすなど少しでも身近に感じてもらえるようPRを行いました。



平塚市防災インストラクター
日本防災機構 防災士 杉山鎮夫さんによる講演



平塚パワーズ
会長 栗原和子さんによる講演



消防本部予防課による住警器PR



住宅用火災警報器展示コーナー



住宅用火災警報器展示コーナー



配付パンフレット等



会場内横断幕

🔼 [このページの上に戻る](#)

目次

- [1. 第8回市町村婦人防火クラブ幹部地域研修会の開催](#)
- [2. 住宅用火災警報器の普及啓発（愛知県・茨城県・福島県）](#)
- [3. 住宅防火対策地区推進員研修会の開催（金沢市消防本部）](#)
- [4. 防災の日・救急の日の行事について](#)
- [5. 愛知県婦人防火クラブの愛知万博での行事開催について](#)
- [6. 自主防災組織教育指導者に対するあり方に関する調査研究委員会](#)
- [7. 道府県婦人防火クラブ連絡協議会 会長だより](#)
8. 地方からの便り
- [9. あなたも危険物取扱者・消防設備士](#)
- [10. 日本防火協会からのお知らせ](#)